

平成28年度 地球温暖化対策に関する市民実態調査結果

1 目的

高松市では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、「高松市地球温暖化対策実行計画」を平成23年2月に策定しました。その後、本市の温暖化対策を取り巻く情勢が大きく変化したことから平成29年3月に本市実行計画を改定し、CO₂など温室効果ガス排出量削減の取組を推進しています。

このアンケートは市民の皆様が地球温暖化対策に対する意識や取組状況を把握するとともに、今後の本市の地球温暖化対策に係る施策等に反映させることを目的とするものです。

2 調査の概要

(1) 調査対象者

平成29年1月1日現在の住民基本台帳から満18歳以上の市民2,000人を、中学校区ごとの登録人口で按分し、校区ごとに無作為抽出

(2) 調査方法

郵送により配布・回収

(3) 調査期間

平成29年1月16日（月）～1月31日（火）

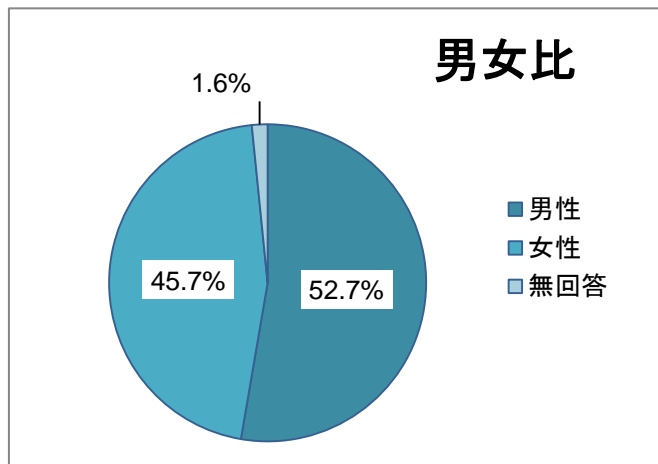
(4) 回収率

43.2%（回収数 864枚）

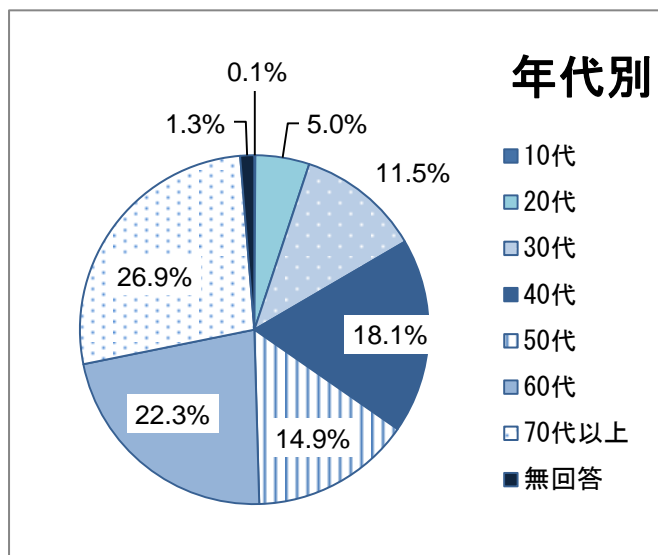
3 調査結果の概要

※端数処理の関係で割合（％）の合計が100%にならない場合があります。

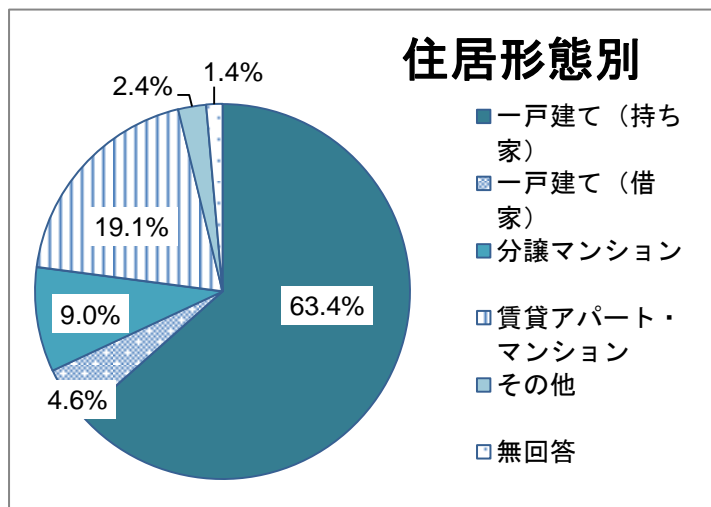
○アンケート回答者について



アンケート回答者のうち
男性が52.7%、
女性が45.7%となっています。



アンケート回答者のうち
70代以上が26.9%と最も多く、
次いで60代が22.3%となっています。

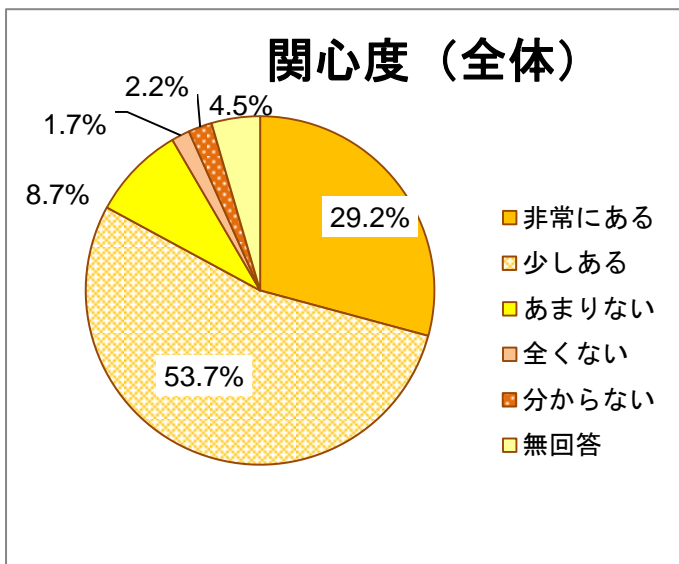


アンケート回答者のうち
「一戸建て（持ち家）」が63.4%
と最も多く、
次いで、「賃貸アパート・マンション」
が9.0%となっています。

○地球温暖化問題への関心度について

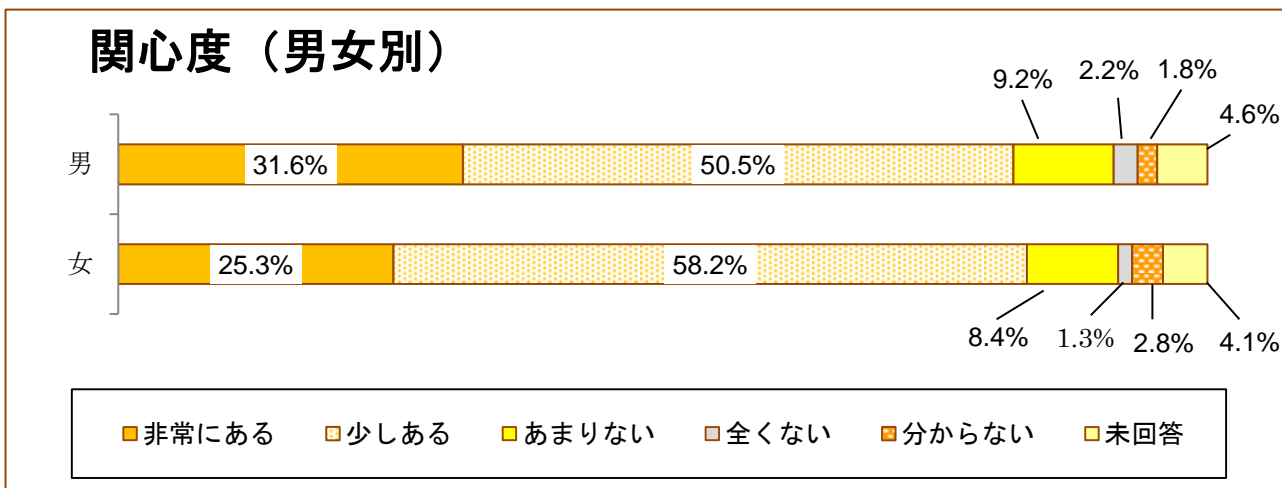
問1 地球温暖化問題に関心がありますか。あなたの考えに最も近いものを選んで、番号に○を付けてください。

1 非常に関心がある 2 少し関心がある 3 あまり関心がない
 4 全く関心がない 5 分からない



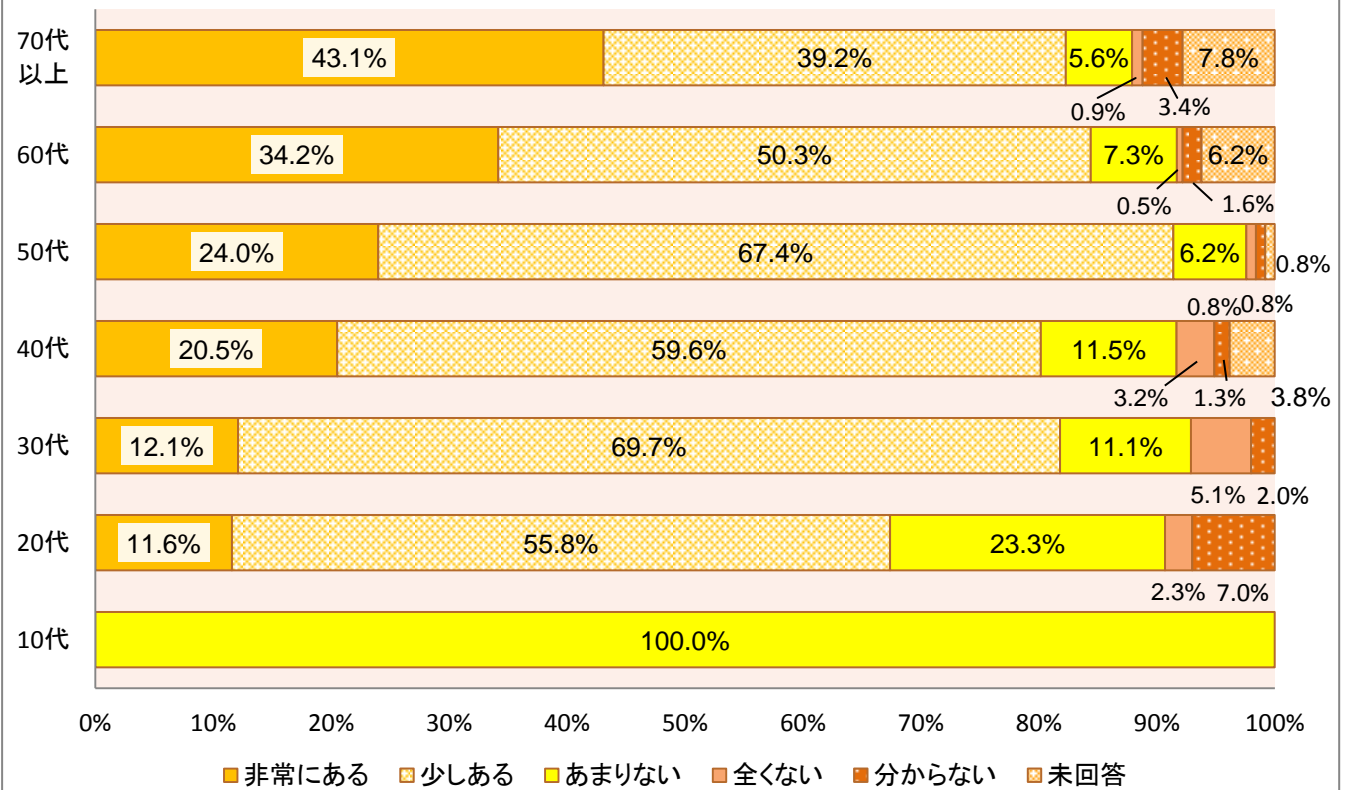
地球温暖化に関心がある人が約8割

「少しある」が53.7%、次いで「非常にある」が29.2%となっており、全体としては、82.9%の人が地球温暖化に関心があるという結果になりました。



男女別にみると「非常にある」の割合は男性が高い一方、「少しある」の割合は女性の方が高く、両方合わせた割合は、女性が少し上回ったものの大きな差は見られませんでした。

関心度(年代別)

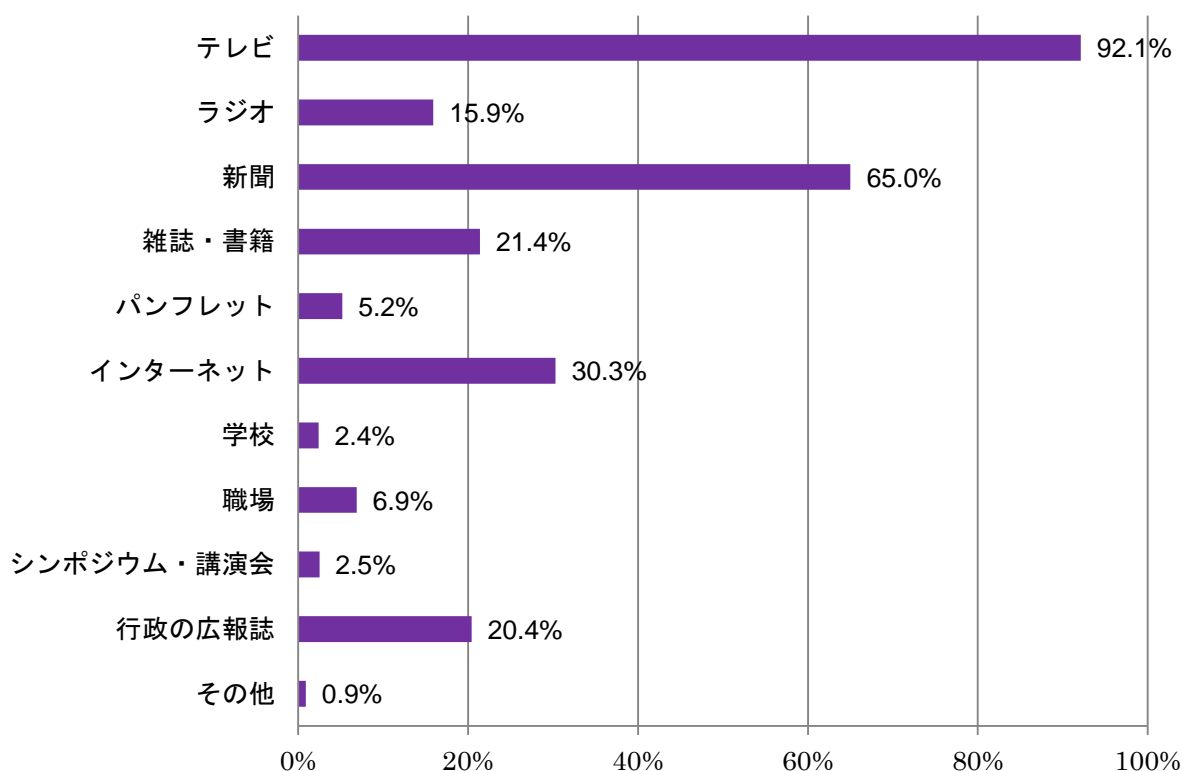


年代別にみると、年代が上がるにつれ関心が大きくなり、「非常にある」の割合が増える傾向にあるという結果になりました。10代については回答者が少数であるため偏った結果となりました。

問2 あなたは、地球温暖化に関する情報を、普段、どこから得ていますか。あてはまるものすべてを選び、番号に○を付けてください。

- | | | |
|-----------|-----------|--------------|
| 1 テレビ | 2 ラジオ | 3 新聞 |
| 4 雑誌・書籍 | 5 パンフレット | 6 インターネット |
| 7 学校 | 8 職場 | 9 シンポジウム・講演会 |
| 10 行政の広報誌 | 11 その他() | |

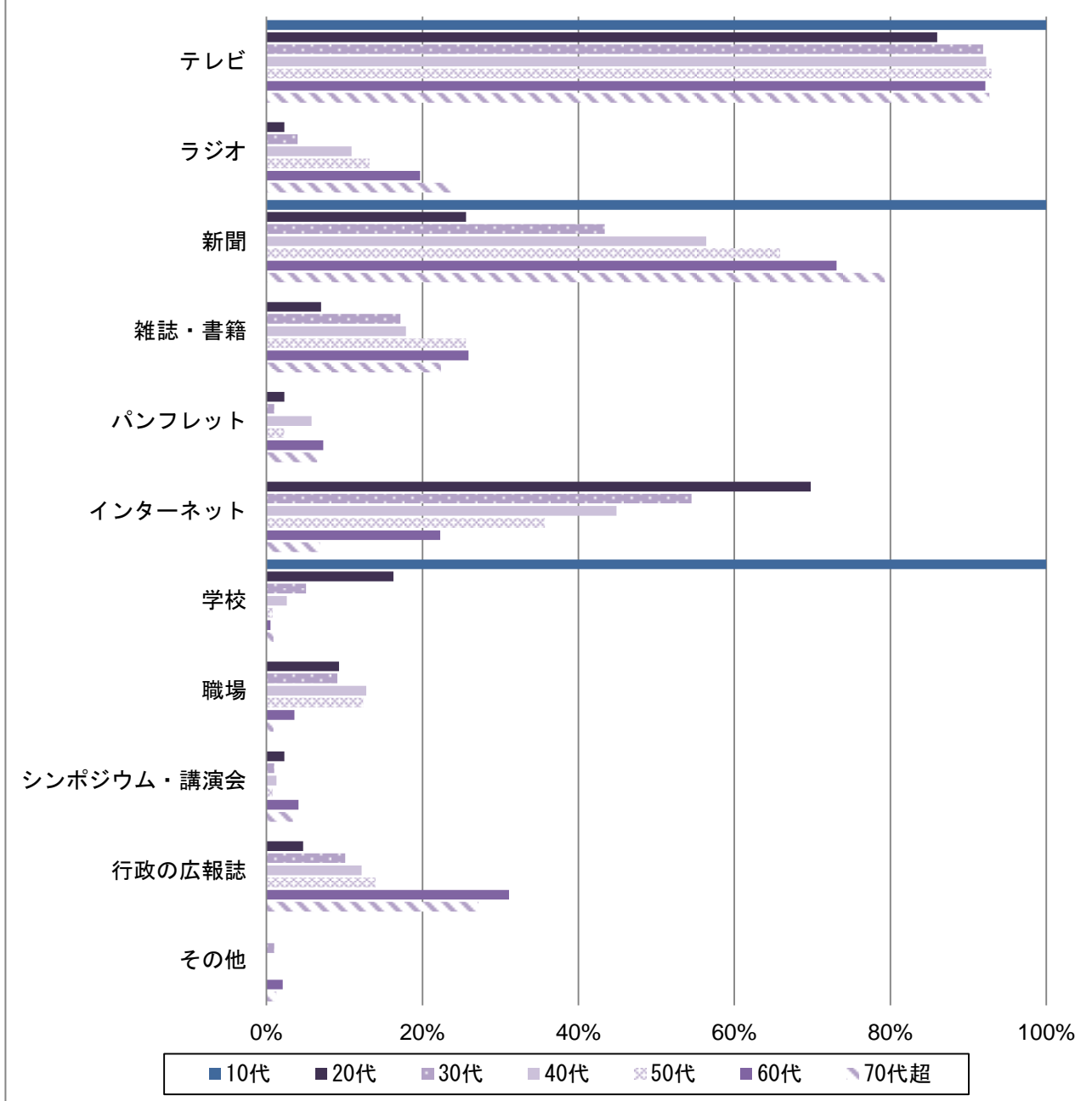
情報入手方法（全体集計）



主な情報入手方法はテレビと新聞

情報入手方法としては、「テレビ」が92.1%、次いで「新聞」が65.0%となりました。ほかに割合が高かったものとして、「インターネット」が30.3%、「雑誌・書籍」が21.4%、「行政の広報誌」が20.4%という結果になりました。

情報入手方法集計（年代別）



年代別にみると、「ラジオ」・「新聞」・「行政の広報誌」の3項目については年代が上がるにつれて増加傾向にあることが分かりました。

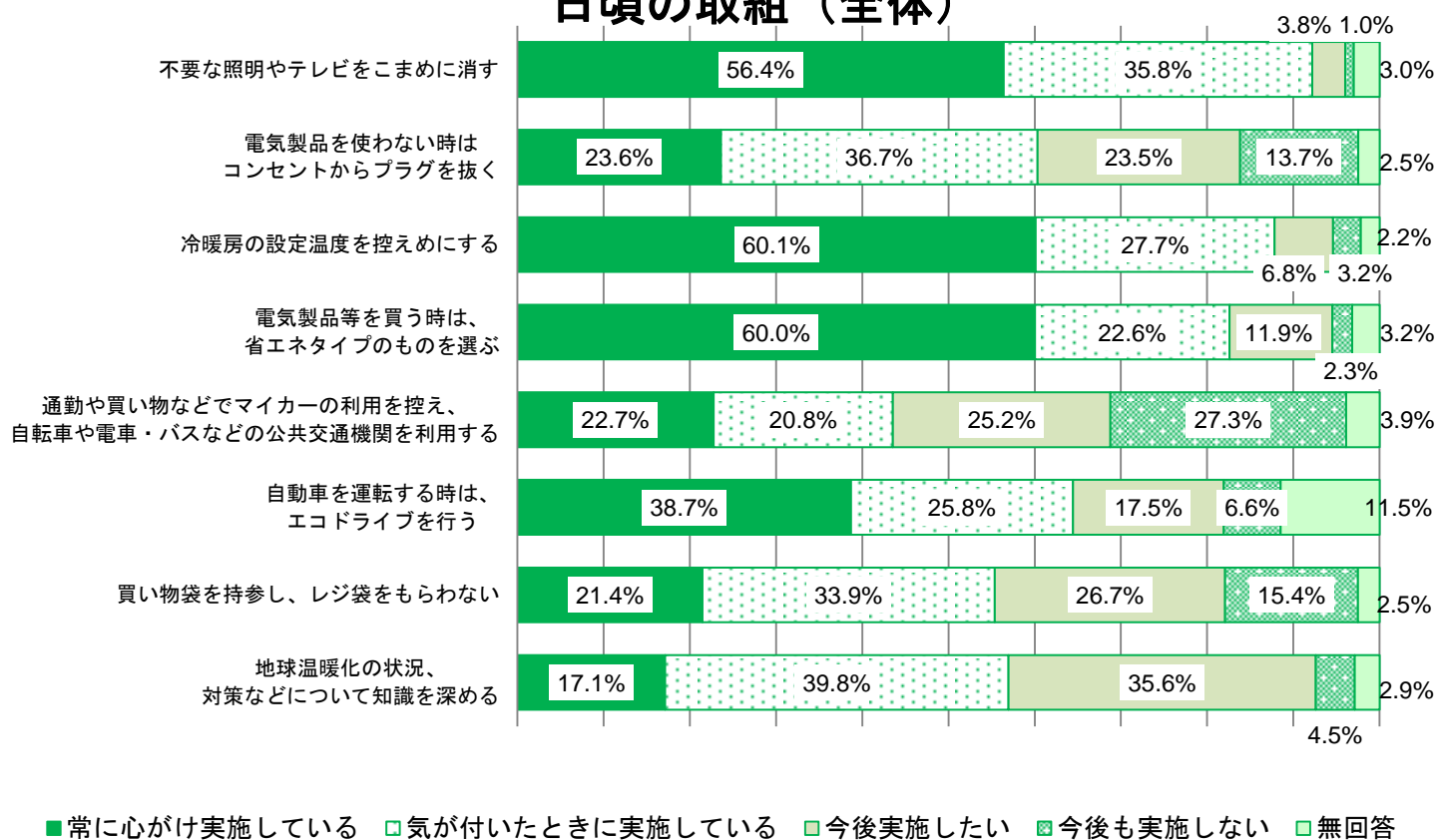
また、「インターネット」については、20代・30代が非常に高い割合で情報入手方法として利用しており、「テレビ」については全ての年代で高い割合となりました。

○地球温暖化防止に向けた取組について

問3 あなたが日頃、地球温暖化防止のために実施していることはありますか。それぞれの項目ごとに、あてはまるものを1つ選んで○を付けてください。

項目	現在している		現在していない	
	実施している	常に心がけ 実施している 気が付いた時に	したい 今後実施	しない 今後実施
(記入例 →)	1	2	3	4
1 不要な照明やテレビをこまめに消す	1	2	3	4
2 電気製品を使わない時はコンセントからプラグを抜く	1	2	3	4
3 冷暖房の設定温度を控えめにする	1	2	3	4
4 電気製品等を買う時は、省エネタイプのものを選ぶ	1	2	3	4
5 通勤や買い物などでマイカーの利用を控え、自転車や電車・バスなどの公共交通機関を利用する	1	2	3	4
6 自動車を運転する時は、エコドライブを行う	1	2	3	4
7 買い物袋を持参し、レジ袋をもらわない	1	2	3	4
8 地球温暖化の状況、対策などについて知識を深める	1	2	3	4

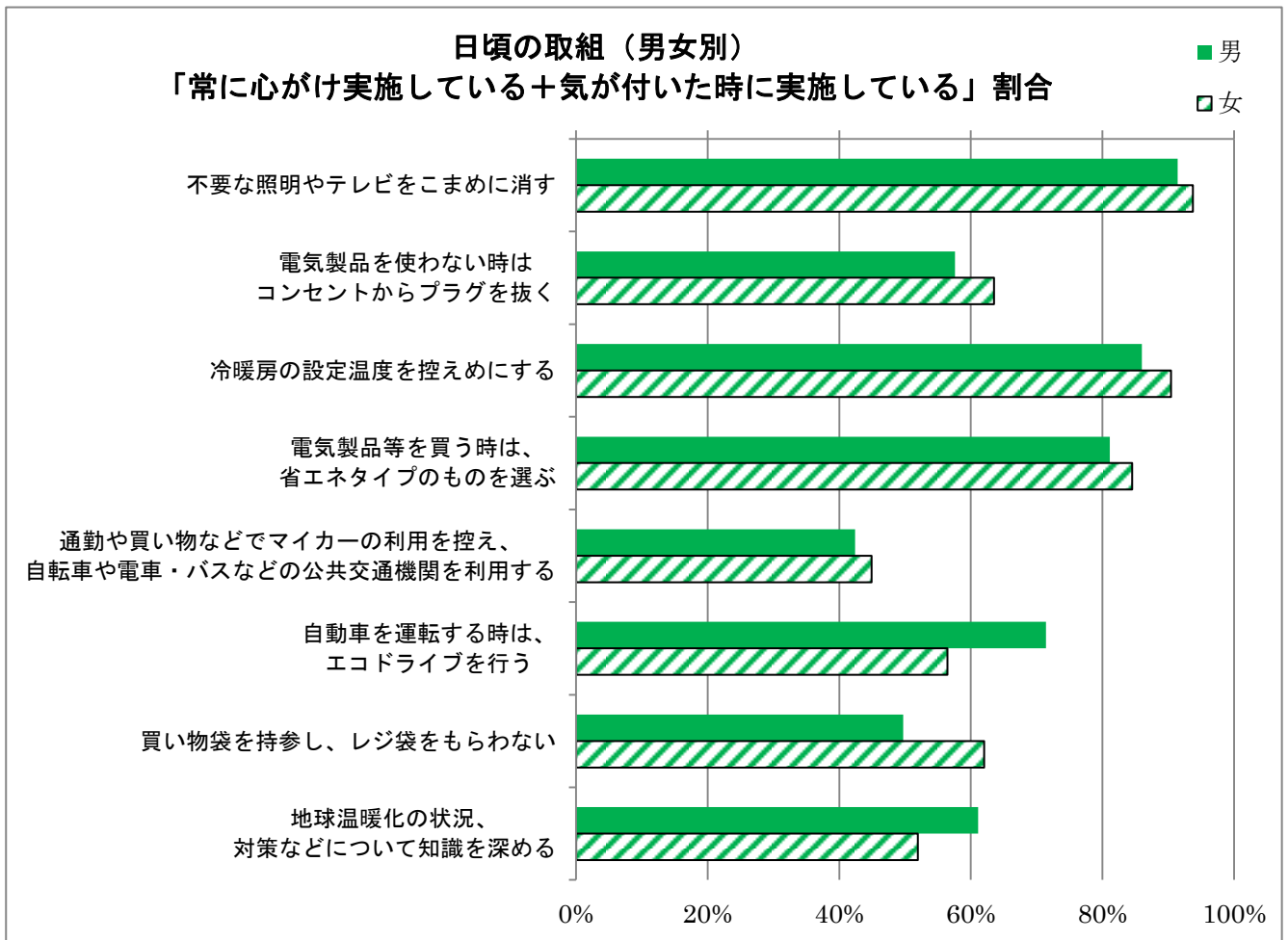
日頃の取組（全体）



日頃よく実施している取組は、
 「不要な照明やテレビをこまめに消す」
 「冷暖房の設定温度を控えめにする」
 「電気製品等を買う時は、省エネタイプのものを選ぶ」

「常に心がけ実施している」と「気が付いたときに実施している」を合わせた割合が8割を超えているものに「不要な照明やテレビをこまめに消す」（92.2%）、「冷暖房の設定温度を控えめにする」（87.8%）、「電化製品等を買う時は省エネタイプのものを選ぶ」（82.6%）の3項目が挙げられます。

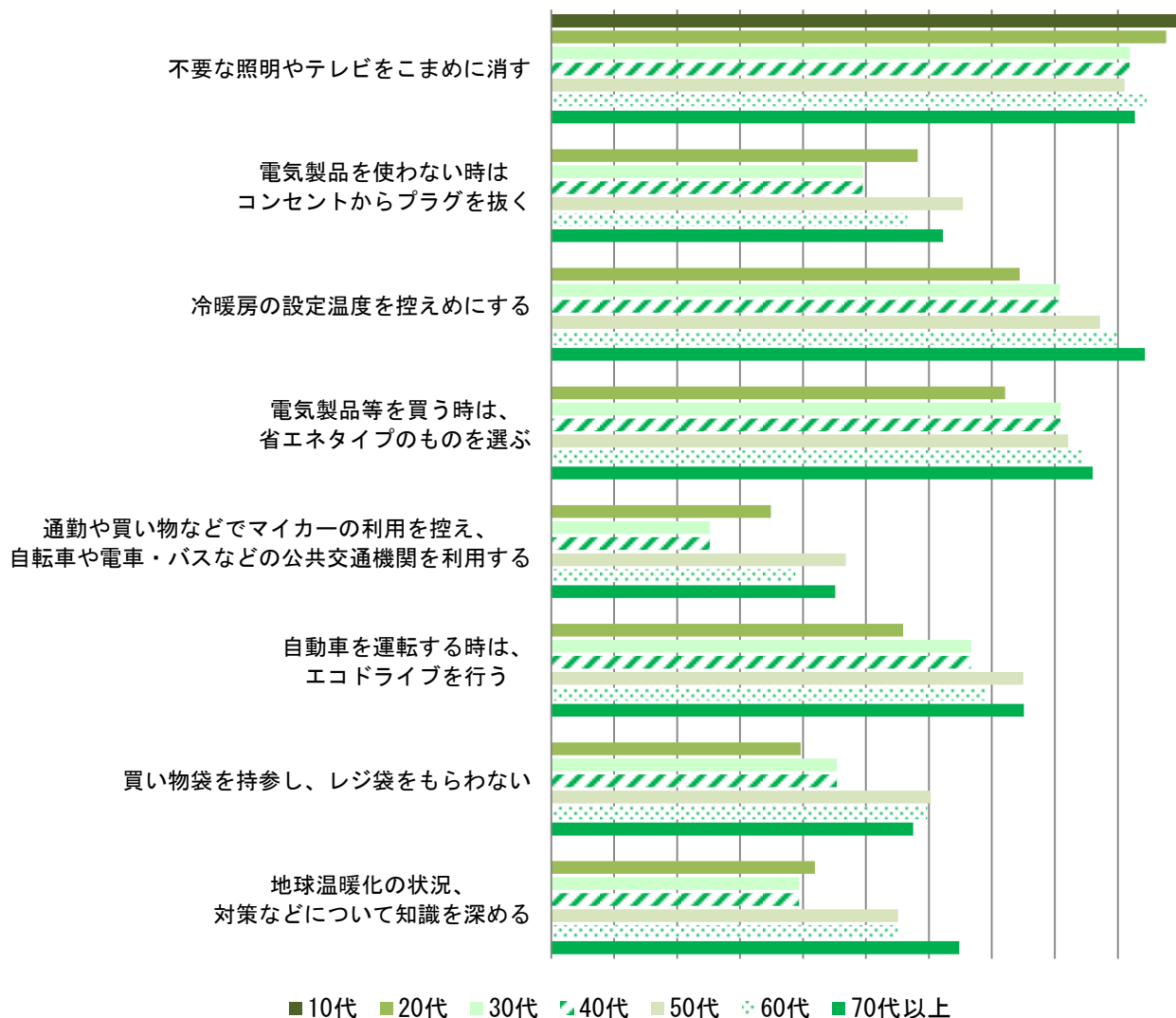
一方、「今後も実施しない」の割合が高いものとして、「通勤や買い物などでマイカーの利用を控え、自転車や電車・バスなどの公共交通機関を利用する」（27.3%）次いで「買い物袋を持参し、レジ袋をもらわない」（15.4%）が挙げられます。



「常に心がけ実施している」と「気が付いたときに実施している」を合わせた割合を男女別にみると、「買い物袋を持参し、レジ袋をもらわない」の項目では女性の割合が男性の割合を上回る一方、「自動車を運転する時は、エコドライブを行う」、「地球温暖化の状況、対策などについて知識を深める」の2項目については、男性の割合が女性の割合を大きく上回る結果となりました。そのほかの項目については男女で大きな差はみられませんでした。

日頃の取組（年代別） 「常に心がけ実施している＋気が付いた時に実施している」割合

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



「常に心がけ実施している」と「気が付いたときに実施している」の合わせた割合を年代別にみると、50～70代以上のグループは20～40代のグループに比べて割合が高い傾向にあるといえます。

また、「不要な照明やテレビをこまめに消す」及び「冷暖房の設定温度を控えめにする」「電気製品等を買う時は、省エネタイプのもを選ぶ」の3項目は全ての年代で高い割合である一方、「通勤や買い物などでマイカーの利用を控え、自転車や電車・バスなどの公共交通機関を利用する」の項目では全ての年代で低い割合となっています。

問4 あなたのお宅では、地球温暖化防止につながる省エネルギーや自然エネルギーに関する設備等を導入していますか。それぞれの項目について、あてはまるものを1つ選んで○を付けてください。

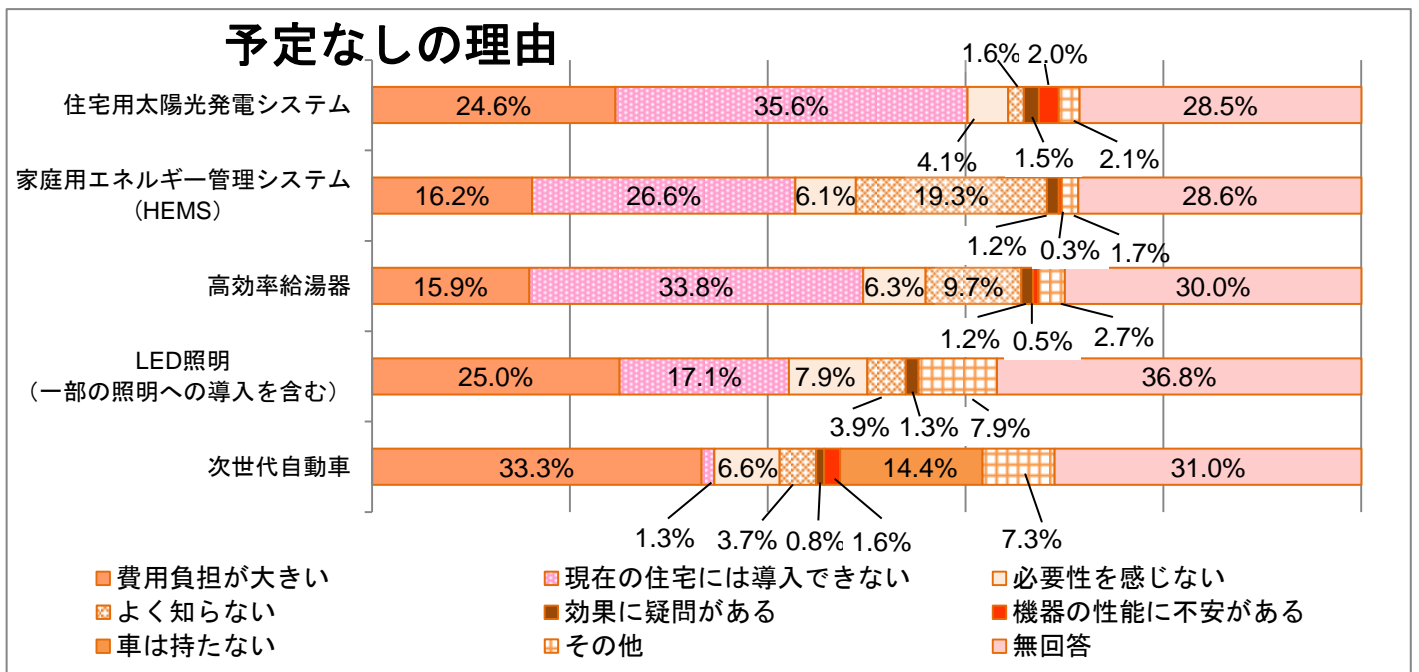
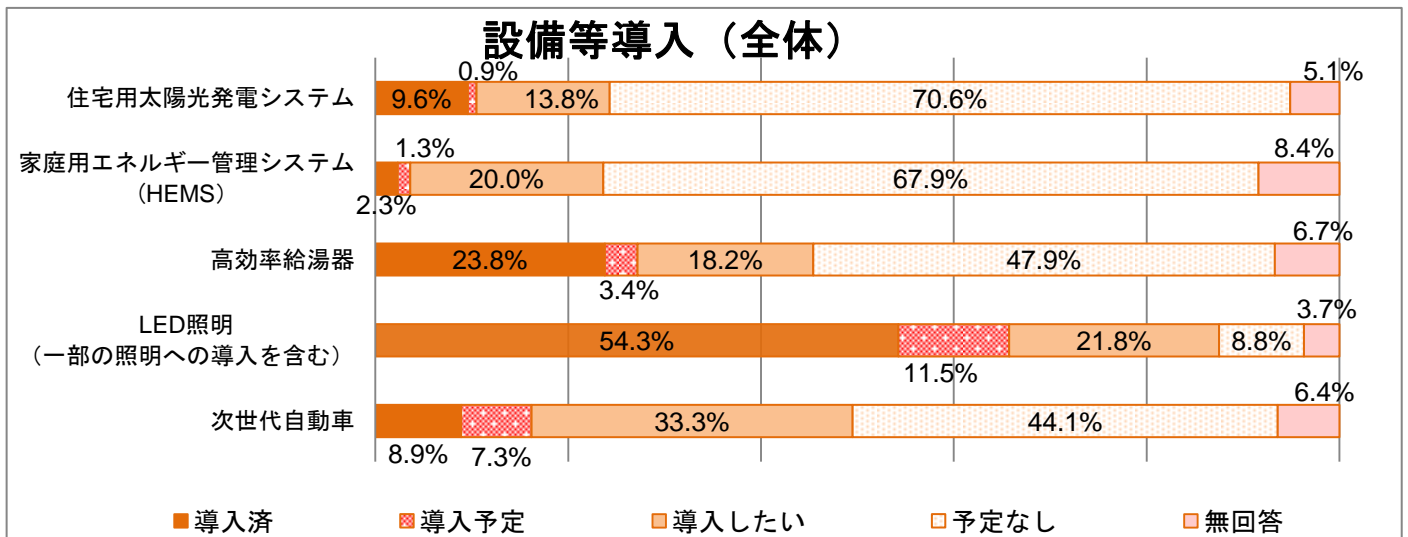
項 目 (記入例 →)		している	既に導入	予定	今後導入	たい	導入して	み	はない	導入の	予定	理由(※1)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
1	住宅用太陽光発電システム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
2	家庭用エネルギー管理システム(HEMS)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
3	高効率給湯器(※2)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
4	LED照明(一部の照明への導入を含む)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
5	次世代自動車(※3)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

※1 「4(導入の予定はない)」を選択した場合、その理由を下記(A~H)から1つ選び、上記の理由欄に記号を記入してください。

A 費用負担が大きい B 現在の住宅には導入できない C 必要性を感じない D よく知らない
E 効果に疑問がある F 機器の性能に不安がある G 車は持たない H その他

※2 高効率給湯器とは、CO₂冷媒ヒートポンプ(通称エコキュート)、ガスエンジン給湯器(通称エコウィル)、潜熱回収型給湯器(通称エコジョーズ、エコフィール)、家庭用燃料電池(通称エネファーム)を指します。

※3 次世代自動車とは、電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグイン・ハイブリッド自動車、クリーンディーゼル自動車、天然ガス自動車、燃料電池車を指します。



LED照明は、約5割が導入済

「導入済」の割合が高いものは、「LED照明」が54.3%、次いで「高効率給湯器」が23.8%という結果になりました。

一方、「住宅用太陽光発電システム」、「家庭用エネルギー管理システム(HEMS)」、「次世代自動車」については、「導入済」が1割に満たない結果となりました。これらを導入しない理由としては「費用負担が大きい」ことが3項目すべてで主な理由として挙げられ、「住宅用太陽光発電システム」、「家庭用エネルギー管理システム(HEMS)」の2項目では「現在の住宅には導入できない」、「次世代自動車」の項目では「車は持たない」ということも主な理由に挙げられました。また、「家庭用エネルギー管理システム(HEMS)」は「よく知らない」と回答する人も多くいました。

○地球温暖化対策についてのご意見

※質問趣旨と異なる回答は除外しています。

◆20代

- ・一戸建てを建てる時にいろいろ考えているが、費用が高すぎて難しい。
- ・温暖化対策は一般人の取組で効果があるものか否か、学者や自治体、国によって判断が違うので不確か。CO₂排出権を国家間で買っているようでは、意欲も薄れる。
- ・ベネチアなどが沈んでしまうことが心配です。
- ・住まいの給付金や太陽光発電をつける時に補助金が出るがあったので、導入する大きな決め手になった。このような少しでも補助金が出る制度を続けると良いと思う。
- ・一人一人のCO₂削減は少ないかもしれませんが、努力していきます。
- ・地球自体の周期の為、エコに徹する必要はないと思っている。
- ・TVで地球温暖化対策はしなくて良いと言っていた。どの情報を信じればいいのか分からない。
- ・夏の異常気象、冬の暖冬が続く、将来が不安です。
- ・CO₂が原因とするならば、全国の原子力発電所を早急に再稼働すべきである。
- ・小学生くらいの子でもでも分かりやすい地球温暖化対策への取り組みのキャッチコピーがあれば、日頃から対策に取り組むやすいと思います。

◆30代

- ・対策に省エネといっている時点でどの対策もムダ。
- ・本当に温暖化が防げるのか不明だと思う。
- ・TVで地球温暖化はうそといっていました、実際のところどうなのか気になります。
- ・公共交通機関が充実していないので、車を使わざるを得ない。
- ・補助金制度の充実をお願いしたい。
- ・費用負担が大きい。
- ・全世界の国々の方が、共通の意志を持たなくてはいけないと思います。
- ・テレビで地球温暖化なんてしていないという感じで発言していた人がいた。自分もそうではないかと思う。
- ・数年前に地球温暖化の話がよくテレビ等でなされていたが、最近はあまり観なくなった。なので、最近では地球温暖化についてあまり意識したことがない。
- ・できることから取り組んでいきたいと思います。
- ・香川県はレジ袋に対する意識が少ないと思う。行政がスーパーなどと協力して全スーパーでレジ袋にお金がかかるようにするとマイバックが浸透すると思う。
- ・公共交通機関の充実をはかる必要性を感じる。労働時間の短縮による節電対策が重要だと思う。

- ・ガソリン・電気代・税金等が高く、ムダに使わない様にする事によって省エネにつながっていると思う。なにせ税金ばかりが高くてムダに使えるお金がない。
- ・国が悪い、中国なんて最低じゃない！？
- ・24時間営業の店舗をなくしたらいいと思う。
- ・だんだんと年々温暖化していることはなんとなくわかるが、具体的に昔よりどれくらい温暖化しているかわかるようなシステムがあったらいいと思う。
- ・森林伐採。
- ・高松市の地球温暖化対策についてあまり意識したことがわかったし、知らなかった。これから少し意識しないとイケないと感じた。
- ・今の時期、特にエアコンを使用している家庭も多いと思うが、エアコン設定温度を見直すなど小さいことでも少しずつ改善していけたらと思う。
- ・ここ20年間、地球の気温はそれほど上昇しておらず、頭打ちになっている。しかし、CO₂は増えつづけている。本当にCO₂の増加が温暖化を助長させているのか、疑問に思うことがある。
- ・正直、地球温暖化のために何かをしようとは思わない。大事なことだと理解はしているが、スケールが大きすぎるし個人がやったところだと思ってしまう。しかし、光熱費の削減など自分のためになることが、併せて温暖化対策にもつながるというなら実践したい。面倒でなければ…(ex:冷暖房温度設定控え目→光熱費抑制)
- ・省エネの取組みに対するインセンティブなど、具体的な取組みが効果があると思う。ゴミの減量など。
- ・本当に地球温暖化は起こっているのか疑問である。
- ・一人(一家庭)の努力が小さなものを感じられてしまう。現状、対策について分かりやすく周知して頂きたい。デメリット、メリットも明確に。

◆40代

- ・地球温暖化は全く科学的根拠がない。二酸化炭素の増加で温暖化するのだったら、産業革命直後から温暖化しているはずである。こんなことに税金を使うのは全くむだだ。
- ・個人で行うにはいいずれも費用負担が大きいと考えます。国や県などで行えるものはやって頂ければと思います。
- ・低所得世帯、賃貸住宅等に住んでいると温暖化の事は意識していても導入出来ない事情があると思います。住宅所得支援を実施していただければもう少し温暖化対策も大幅に向上していくと思いますが。
- ・世の中が必要以上のものばかりにあふれているように思う。具体的に何かを気をつける程度では個人差があるので、暮らし全体が少々不便な世の中に逆行しないと対策としては追いつかないと思う。
- ・1人1人ができる事を具体的に広めてほしい。

- ・地球温暖化対策については有効な対策を実施しないと将来大変な事になる。行政がもっと設備に対して補助金を出して地球温暖化対策をすすめてほしい。
- ・1人1人が簡単なことから持続的に行える取組を行政から積極的に広報してほしい。地球温暖化対策に関する使いやすい補助金を増やしてほしい。
- ・プラスチック包装のゴミは、燃やしても良いとの情報もあり、すでに分別をやめた市町村もあると聞きます。高松もご検討ください。
- ・物がありあまる事と、人口増加、いっそうの事、物作りをへらしてみれば物がなくなるところからエコ、リサイクル等が必然と考え出せるのでは？江戸時代はリサイクルがうまくまわっていたと聞いた事があります。
- ・次世代自動車の対策も大切なのですが、電車やバス等、公共の場面で大勢の人が利用できる移動手段が、もっと充実してほしいなと願っています。
- ・エコカー補助の必要（行政による）
- ・CO₂と地球温暖化の因果関係に納得いかないが、省エネにこしたことはないと思う。個人的には、地球温暖化よりエネルギー問題で語る方が説得力を感じる。
- ・できることから取りくみたい。
- ・市長や議長なども公共交通機関を利用して公務にあたればいいのではないのでしょうか。
- ・専門家によって温暖化について言うことが違っていて本当のところどうなのか知りたい。
- ・空調はこまめに消すのは逆にムダ。やり方にまちがえていることもある。正しい情報をきちんと伝えてほしい。
- ・地球温暖化説はウソだという話を聞いたことがあります。本当のところどうなのか気になります。
- ・温暖化対策をしないといけないと思ってもなかなかできない家庭が多いと思う。
- ・「温暖化の原因」に「CO₂の排出量は無関係」と世界的には認知されてきているのに、日本ではその事がアナウンスされないから広まっていない…というのは事実なのでしょうか。誤りなのでしょうか。
- ・おとなりの三木町ではゴミの分別スタイルがちがうと聞いています。燃やせるゴミは可能な限り燃やしてしまう方法と再生可能ゴミを再生する方法、どちらが地球温暖化には有効なのでしょうか。もしもダイタンに思える三木町スタイルの方が有効という結果であるなら現在のゴミ回収方法では高松市民の時間と労力（分別の為の）をムダづかいしているといえてしまいます。地球温暖化対策を本気でやるのであれば費用/効果をどこからの視点で評価するのかきちんと定める必要があると思います。
- ・地球温暖化自体真実なのかよく分からない。
- ・1人1人が小さなことでもコツコツとやっていくことが大事。
- ・行政施設や学校等の屋上に太陽光発電パネルをよく見かけますが効果はあがっていますか？（費用対効果）

逆かも分かりませんが個人的には原子力発電には反対です。

- ・導入にもっと補助を増していけば導入件数も増えると思います。
- ・もっとコトデンやJRの駅と自転車・バイク・自動車の駐車を増やし、駅とベッタウン等バスの便を良くして、自家用車等を使わなくてもよい街造りをしてほしい。
- ・問4にあるとおり、日常生活における設備投入は初期の費用負担が大きいため、導入したくても現実可能性が低くなっている。
- ・太陽光発電システムの国の補助がもっとあればうれしい。
- ・対策が進んでいない諸外国への働きかけがもっと必要。田舎に住む程、車が必要になるので交通機関の整備が必要。
- ・自分で出来る省エネルギー行動が繋がると信じてます。
- ・こちらのアンケートをいただいて地球温暖化の事を考える機会ができました。できる事から実践していけたらと思います。
- ・周りの中で温暖化対策を実施している人が少ないように思える。周知不足もあると思うので、まず、気軽に始められる対策を書いたチラシをポスティングするなどすれば良いのでは？
- ・これまでの質問で回答したことは地球温暖化のためというよりは、節約の意味が大きい気がします。
- ・地球温暖化が今後進んでいくと思われまますので、何らかの対策は必要であると考えます。
- ・テレビとかで見ます。よくなるといいと思う。
- ・1人1人の温暖化対策の意識が国を単位としてもっと高められないと現状をくいとめることは難しいと思う。太陽光システムの考え方は賛同できるが、機器の保全のための資金投入を必要とし、業者が利益を得るシステムに残念な思いがある。
- ・地球温暖化防止設備導入の補助をして欲しい。
- ・緑のカーテンをふやしてほしい。人が涼める様、スプリンクラーがあればいいと思う。(公園や役所、人が多く集まる所)
- ・地球温暖化の原因はCO₂など温暖化ガスが原因と言っていますが、これが本当なのか、そもそも疑問です。何かほかの原因では？たしかに温暖化は海面の上昇、異常気象悪いこともあります。でも、良いこともありますよ。

◆50代

- ・身近な所から実施できる事をもっと知りたい。地球レベルで心配。次世代、子供達の時代が過ごしやすい時代であってほしい。
- ・取り組んだ者と取り組まない者の差別化の推進。
- ・CO₂削減だけでなく、フロンガスの回収率を上げてほしい。
- ・地球温暖化の原因は中国などの後進国の石炭の使用が95%をしめると思うので、どうにかしてほしい。

- ・①温暖化に向かっている諸悪の根源は人間であり、人が生活していくためには必要悪だと思います。日本では少子化が問題になっていますが、人が減ること自体、地球環境にとっては良いことだと思います。私ども夫婦も地球環境を考え子供はつくりませんでした。
- ・②新車の買い替えを促すような税制対策が環境に良いと思ひ込み、古い車の所有者に重い税負担を課すバカな制度はやめてもらいたい。車の製造・廃車でどれほど無駄にCO2が排出されているのか分かっているのだろうか。結局、きれいごとを言っても経済が一番大事のようですね。
- ・ゴミの分別化が重要と思う。再利用できるものは再利用すべき。
- ・物を大切に使う心掛が全世界に広がれば、ゴミも減り、省エネにもつながり、温暖化防止の1つとして役立つかと思ひます。
- ・食品トレーは無くしたらいいと思う。家庭で努力しても企業が製造するのでゴミ(トレーなど)が減らない。
- ・(太陽光発電システムについて)10年すぎると能力が半減し廃棄すると温暖化が進む。次世代自動車を導入しても古い車が車検の無い他国に流れ温暖化防止にならない。公共の建物、ビル、病院すべての温度設定を夏28℃冬18℃にする。少々の温度設定は衣類にて出来る。
- ・最近、テレビで地球温暖化はそれほど影響はない温暖化で良い事もたくさんあると言っていたが本当はどうか？
- ・海外のように買物袋はすべての販売店で有料にするとゴミが減少するのでは？
- ・①行政が投資効果のひくいビルを建てまくることが大きな問題。(たとえば、サンポート全て、子供館…)これこそムダの象徴です！
- ・②また、人口減に対し、行政(天下り先も含む)の人々もへらさないと、でんき代等含めもったいない。あの仕事ぶりだと、民間なら半分でできる。
- ・③中央通りに市電を走らすなんてバカな計画をやめたら。商店街活性化のためにも瓦町～高松駅は歩けば良い。
- ・温暖化対策について、高松市は市民の先頭に立ってすすめていってほしいです。
- ・地球全体で全く車を使わなくても温暖化は止まらないというのを読んだことがあります。できる事からしていきたいと思ひます。
- ・自治体の活動が目立たないので、もっとアピールしないとダメ。
- ・温暖化対策の必要性・効果等を数値化してもらえたらもっと積極的に取り組めると思ひます。(リーフレット等を活用)
- ・子、孫の世代に少しなりとも役に立つなら可能な範囲で対策は実施したい。
- ・車が多すぎる。ガソリン車をなくし次世代自動車しか販売しない事にする。
- ・できれば協力して行きたい。
- ・不要な照明を消す。コンセントを抜く等の事は実施していますが、大部分の人はこの程度で設備(発

電システム等)までを購入・検討している人は少ないのが現状と思います。

- ・エコ対策をしたからといってオゾン層は元にもどらないから！
- ・温暖化になる事でどうゆう状況になって行くのかをもっと周知して行ってもらいたい。ほとんどの人はこの件に対しては無関心なのでは？と思います。
- ・年金生活者で借家住まいではナカナカ協力できない。
- ・地球温暖化対策として省エネルギーの設備を使用するのは、費用が高くて導入できない。
- ・田舎の野焼きに困っている。妻がアレルギーで煙が漂ってくると気管支の薬を服用しなければならない状況。温暖化防止の対策の1つとしても個々の野焼きをやめさせて欲しい。ビニール等焼かれると特に調子が悪くなる。
- ・1人1人の意識レベルを上げる為に「ノーリターンポイント」の話をするべきだと思います。もうもどれない所まで来たんだということを知るだけでも個々の意識レベルは上がると思います。対策ではありませんが、なぜそれが必要なのかを知ることが対策がスムーズに行える第一歩だと思います。
- ・個人個人にもっと危機感を促す努力が必要。
- ・今回このアンケートが来て家族で少し話をしました。地球温暖化について関心はあるけれど日々の生活の中で取り組んでいることは本当に有効なのか。便利になったこの世の中で少し意識をかえて自分の生活を変えていくのは少ししんどい等意見がありました。
- ・次世代自動車の値段が高すぎる。逆にレジ袋は高くして常に簡単にもらわないように日常の小さな事から心がけて行けたら良いと思う。
- ・環境を守るためには意識と知識が必要。子どもに頃からしっかり教育する必要があると思う。労力やお金をかける価値があることという「意識」も。一方で、導入しやすい様に行政側も取り組む必要があると感じる。公共交通も利用したくてもなければ利用できない。近年、リサイクルへの理解深まっているが、行政も”リユース”(リデュースも)にもっと積極的に取り組んでほしい。
- ・住宅用太陽子発電システムはけっこう導入したい人がいるのですが、費用負担を減らせばもう少し多くなると思います。費用負担減らしてください。自動車の補助金もふやしてほしいです
- ・自然災害が大きくなっているのが自覚しているがなかなか難しい。少しでもいいから一人一人行動すれば何か変わるかもしれない。
- ・日本だけがしても意味がない。アメリカ、中国、インドなどがしなければ…
- ・電気、ガス等使用量によって金額にもっと差を設けてはどうか？意識して使用量を気にすると思うが。
- ・原発廃止！核廃棄物の今後、未来は？安全なエネルギーなら原発の場所にあなたは住めますか。
- ・個々の少しずつのCO₂削減が必要という意識を全世界が持たなければならない。

◆60代

- ・家庭内照明に一部LEDを導入しているが費用が高いので全部すると高額になります。一部負担をしていただければもっと普及率がUPするのでは？よろしくお願いします。

- ・エコ関係を導入する時、少し援助すれば良いと思う。
- ・効果的施策のガイドに基づき推進してほしい。あれもこれもと言うのではなく。
- ・対策については分かりませんが指導があれば、その通りにします。
- ・メーカーが温暖化防止につながる商品を多く考えて作り価格も手ごろになる様努力し、消費者もみんなが意識や興味をもつ様にしなればいけないと思います。
- ・地球温暖化対策については、中国、インド、アメリカ等(CO₂など温室効果ガス大口排出先)の対策を強化しないかぎり、大きな効果は望めないと思います。
- ・①2016年6月に転入して賃貸マンションに入居。据付のエアコンが旧式でエネルギー効率が悪い。電気料金は入居者負担であるため、家主は省エネ型エアコンへの買換えに関心が薄い。このような状況は、高松市内のマンション(築10年以上)で多いと推察します。行政指導(ペナルティ)や買換え補助金支給などで家主はインセンティブを与えて欲しい。
 - ②カーシェアリング促進
 - ③駐車場関連への課税強化による公共交通利用促進
- ・ここ数十年のことでまだ不確か、こんなに寒いのにとも思う。温暖化商売が横行してる気が。
- ・子供の時に比べ、年間を通して温かくなっており温暖化が進んでいる。対策必要であり、国際的な発信を日本として行ってほしい。
- ・温暖化の原因は一体何なのかの解明をして欲しい。
- ・行政支援の内容状況が良く解っていないため、定期的に見やすい新聞等メディアの告知頻度があれば有難いです。
- ・高齢者ばかりの家庭で、設備投資の費用対効果に疑問。
- ・近所によく野焼きをする家がある。(自治会長が)
- ・まず個人からできる事は必ずするように家族、子供、孫等習慣づけするのが良いと思う。
- ・対策が十分に達成されると、気候が変化し-18℃になるという予測がありますが、対処の見込みがあるのでしょうか。
- ・なるべく生活全般をシンプルにを心がけて努力をしている。
- ・地球温暖化、そのものについては私は懐疑的である。上記アンケートには省資源の立場から答えた。
- ・天候の変化、災害の起こり方、幼い頃と比べてとても荒々しいと感じる。エネルギーを潤沢に使いすぎ、便利に慣れすぎてしまったように思う。暮らしの見直しをしようと思う。
- ・地球温暖化には、なってないとテレビで言っていました。
- ・今さら。
- ・自分のできる範囲で地球温暖化対策を考えたいと思う。エアコンなど使わないで着るもの、ストーブ等で対応する。太陽プロ温水器利用など。
- ・一個人の少しの意識では小さな力でもたくさんの人々の力で大きな効果を生むと思います。毎日の

生活の中でできることは積極的に取り組みたい。

- ・温暖化防止の必要性が十分一般に理解されているとはいいがたい。もっと知らせしめる必要があると思う。
- ・マンションなどの集合住宅で取り組めるシステムの開発を自治体主導でやる。マンション開発業者にそのシステム導入を義務づけ(指導)する。マンションの防犯安全用灯火の照度(時間でない)管理できる装置の導入を促進。
- ・今の時代生活も便利に成りすぎ少しは不便な生活も大事だと思う。無駄な電気は消す、必要のない差し込みは抜く、温度設定を少し下げる、出来たら家族が一部屋で過ごす事も大事。節電にも繋がる家族が1日あった事、皆で会話ができる(食事しながら)(テレビ)住宅用太陽光発電システム導入してみたい。でも年金生活の為、導入する余裕がありません。(導入したい気持ちはあります)
- ・農業を行ううえで気象の変化に敏感なため温暖化には非常に関心がある。
- ・新エネルギー開発。
- ・本当にCO₂が原因なのか疑問を感じる。排出権取引など金儲けの対象になっている。
- ・地熱や風力、太陽光など自然を取り入れて欲しい。原発はやめて欲しい。コンビニ、店、24時間営業をやめ夜早く店をしめる。テレビ放送も深夜はやめる。日本は電力を使いすぎだと思います。
- ・道路の信号の切替タイミング急加速しても通過できず、エコドライブで通過できるようにすればエコドライブしやすくなります。
- ・日本全体で地熱、風力、太陽光発電をどんどん進めてほしい。火力は疑問。しかし、原発は反対。地熱に期待する。
- ・本当に地球は温暖化しているのか疑問。ゴミの分別は逆に地球をよごしているのではないかと考えている。
- ・毎年水不足が話題になっても「どうにかなるだろう」の意識しか無い温暖な土地の者特有の県民性。皆、勉強不足だと思う。
- ・いろいろな所で省エネの言葉を見ますが外まわりに多くの「もったいない」があり個人が頑張っても...
- ・フェリー待合い乗船中等大型トラックのエンジンのかけっぱなしに問題がある。
- ・自然エネルギーに対する支援がもっと必要(費用負担が大きすぎる)公共交通機関の整備が必要。
- ・市によってはごみの出し方のちがいががあります。(プラスチックとか)のどうでしょうか？
- ・地場企業の積極性が目に見えない。
- ・地球温暖化本当かどうか疑問な点もある。45億年地球の中で寒冷⇔温暖化をくり返していると思う。
- ・孫たちの時代に地球がどうなっているのか心配。次世代自動車がもっと安価でなおかつ維持費が少なければ導入してみたい。
- ・次世代に少しでも良い地球環境を残したい。

- ・関心はあるが自分が何をすればいいのか分からない。年寄りにもわかるような説明などが必要と思う。
- ・一人では出来ない事ですので地域事に対策の計画、市民関心を持てるような場を持てれば良い。
- ・生産作物の種類が夏化しているので、今後どうなるか興味があるし、地震がおこりやすくなるのではないかと心配である(あたりまえに感謝です)
- ・金銭的な問題が大きい。
- ・太陽光発電に興味はありますが電気のため感電、その他地震などにより発電システムが故障して大事故にはならないか、震度3~4程度の地震で異常がでるか心配、耐用年数が短いのではないかと心配です。日本は地震国なので、地熱発電が最もふさわしいように思えます。原子力発電は危険なため絶対に利用してはならないように思います。アメリカ、ソ連、中国と違って日本の国土は狭いためテロ、戦争で原子力発電所を攻撃されたら住む所がなくなるのではないかと心配します。
- ・森林を守るなど、地球規模での広報をお願いしたい。
- ・小型の再生エネルギーが安価で手に入れば利用者が増えるのでは？
- ・省エネ関連品で高額なものを導入する場合、補助金等の充実、または減税があれば良いと思う。
- ・少しずつできることから導入して温暖化対策に役立てられれば良いと思っています。
- ・個人の意識づけ。
- ・※世界的な取り組みが低い。一部の国が実施しても効果がうすい。
- ・住宅用太陽光発電とか次世代自動車とかいろいろしたい事はあるけどなにせお金がかかることなので手軽に変えられるようになってほしい！無理かな。
- ・他国他人事ではなく、自分事と考える事と思います。(何事でもそう事です)

◆70代以上

- ・南隣の建物が大きく、太陽のあたる時間が非常に短い。高年齢にて余命少なく、すべてにそっとしていたい心境です(夫婦二人とも80以上、二人共病気療養中です)
- ・将来子供達のために空気を良くして行きたい。ささやかですが、たとえゴミ袋を1枚でも少なく分別に心がけている。
- ・地球は温暖化していないという学説もあります。CO₂排出削減策にも疑問を持ちます。
- ・重要だと思う。
- ・安全性はもっと厳しくすべきですが、CO₂発生を抑えるには原発抜きでは総量で抑制はむずかしいと思います。
- ・地球規模での温暖化対策が必要であり、世界各国が安全な原子力発電所の建設を推進して、化石エネルギー消費を早急にやめる必要がある。
- ・皆々様が其の気にならなくては。
- ・気候変動が大きく災害とか健康にも影響すると生活しにくいし、対応に追われる。

- ・問4は費用負担が一番むずかしい点だと思う。2の問3のような事を幼ない時から教えて実行するように教育すべき。
- ・問4 2,3費用により検討。5高齢により次回更新時に免許返納予定・現使用車は廃車予定～公共交通の拡充を希望。
- ・原発は危険を伴うが石油・ガス・石炭等からの二酸化炭素をしっかりと検討する必要もあると思う。
- ・高齢者の為省エネすることです。詳しくはわかりません。
- ・現在意識して抑えている。夜時間の電灯ヶ所はLEDにしています。もっと説明書あれば考えが変わると思います。
- ・問4の設備等は費用負担が大きい。無理です。
- ・可能な限り野焼きをしない。一部LEDの照明が残っているが交換する時に常時考える。
- ・全国民が関心をもって小さいことでも実行してゆくことの大切さ、又、心掛けを呼びかけてゆくこと。
- ・ため池に太陽光発電システムを見るが、良いことだと思う。費用負担が大きいかも？ため池の多い県。
- ・地球温暖化防止に協力したいと思っているが、高齢のため新しい製品を導入の予定はありません。
- ・住んでいる自治体、日本という国だけでなく、地球規模で考え、世界全体で地球温暖化を考えなければならない時に来ているのではないかと高松の地で密かに思っている。
- ・地球全体で考えねば。
- ・若い世代に無駄等について注意している。不自由な経験が無いからわかってもらいにくい。
- ・みんなが心がける。
- ・意義・必要性は承知しているが、自身の課題としての認識を持たない、身近に具体的な対応策を提示し、広くPRすればもっと認識が上ると思う。
- ・中国など温暖化原因の排気ガス大量放出国に対して我が国としてもっと強力に自制を促す。
- ・レジ袋は有料にするとよい。救急車も有料にするとよい。
- ・私は車はのりません。自転車です。家のまわりに植物を植えてお花等をたのしんでいます。
- ・電力の自由化を太陽光発電システムの機械耐用年数を見通すと積極的にはなれない。
- ・小さな事ですが、生ゴミ処理を今年使い始めました。乾燥処理後の野菜の皮の量に驚きました。
- ・補助金の活用。
- ・買物をする時、ゴミを出来るだけ出さないように考えて買うこと(小さいことだが)以前は欲しい物はあまり考えず、すぐ買っていたが、いまそれがゴミとなりつつあるので、先のことも考え買物したいです。
- ・金があればなんでもできる。貧乏人には関係ない。無料でしてくれるのなら喜んで、義務付ならしやうがないのです。
- ・アンケート調査を頂きありがとうございます。環境局のホームページを見ました。勉強になりました。

香川大学工学部祭で環境工学の学生さんとは話したりします。温暖化対策が重要なことが分かりました。少子化対策が重要だと思います。隣の団地は 15 年前くらいは夏休みラジオ体操で小学生が集まっていましたが今は子供が見ない。団地の案内図は空き家が2軒 人々の環境が一変しました。次世代の環境は人が作るもの。

- ・このすばらしい地球がいつまでも元気でいてほしいので一人一人が小さな事でも実行し、後世に伝えたい。
- ・全世界での実施が行われていないので、関心がうすらぐ。
- ・資源の活用のため空びんを回収し再利用して下さい(市の資源ゴミ回収として)牟礼町時代は駄びんと活用びんを分けて回収していました。
- ・冷暖房は好きでないので自然の生活をしていこうと思っています。
- ・年寄りでありわかりません。96 才です。
- ・あまり関心がない。
- ・早寝早起きをする。夜間営業店を減らす。
- ・低所得の為導入したくても出来ない人もいる。行政はその点にも留意して頂きたい。
- ・排気ガスだけでなく、海水温度も上昇しているのでは。特に原子力発電、工場排水に対して甘いのでは。
- ・雑種ゴミ(木とか紙くず)は燃やさない様にしています。
- ・住宅用太陽光発電も次世代自動車も高く出来ない。政府がもっと負担してもらえば良い。
- ・3Rや5Sの推進を市民全員が認識することが望ましい。
- ・節水、節電、公共交通機関の利用。
- ・協力したいと思いますが、やり方が不明です。
- ・人類全員が地球温暖化問題が起きる以前にもどることが出来なければ安易な対策では効果は期待できない。
- ・導入したいが費用負担が大きいものが多い。助成制度などを導入して欲しい。
- ・我が国だけで解決できない問題である。国連でしっかり議論し解決すべき大きな政治的議題であると考えます。
- ・地球温暖化対策を今後も実施してください。
- ・テレビで中国の空気がきたないのを見るとみんなが注意して空気をよごさないようなくちゃと思う。
- ・国民全体が協力して取り組みが必要があると思います。
- ・老人世帯につき余命を考えると、導入出来ない。
- ・色々考えて対策したい気持は大いにありますが今は主人の介護に手がかかります。インフラの金額もたいへんなので今後は色々と考えて生活したいと思います。
- ・省エネ機器は費用負担が大きい。だから身近な日常生活の中で省エネ行動を進めてゆく。

- ・ 文明が進み便利になり有難いと思いますが、排気ガスを減らすために近くにお店が出来て歩く、自転車で行けると少し違って来るかなと感じています。
- ・ 地球温暖化が原発再稼働の口実の一つとされている事に憤慨している。
- ・ 現在、燃えるゴミで処理をしている雑誌の回収もお願いしたい。
- ・ 65 才迄仕事してまして車が必要で運転していましたが、今は、自転車で行動しています。テレビなどでオランダなどでは自転車優先の道路を作り対策しているようですが、いつも思いますが、中国大陸に自動車をもっともって増えたら、将来、想像もつかない災害が世界各地に起こると思います。
- ・ 住宅用太陽光発電の償却年数が永く電力会社の買収単価のUPを望む。街路灯のLED化を促進する。レジ袋は禁止する。
- ・ 日常心がけていますが、設備などを導入をと思いますが、年齢的に(1人暮らし)の為、金額も補助はいくら？地震対策も含め負担を感じる。各支所で説明会を願います。
- ・ 温暖化になっている地球。いろいろ現象が出ていてこわい。将来が不安。お金があつたら小さなことからでもとりくみたいが年金生活ではできないが大企業のとりくみ強化お願いしたい。車は新しく買う者には話しかけている。最近息子は考えている。
- ・ 一人ぐらしで次世代もいないので必要性があまりない。
- ・ 今後共、地球温暖化防止の為、尽力していきたいと考えています。
- ・ 温暖化対策を実施すれば、長期で見ても家計にどれだけ得になるか…という点を強調すれば、もっと関心を持たれるのではないか。
- ・ 便利さ、快適さを求める社会は地球温暖化につながることが多い。昔ながらの生活を大切にすることも必要。